

1 任免等に関する状況

(1) 新規採用者数

職員の採用は、行政需要の動向や退職者数などを考慮して行っています。2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日までに実施した職員採用試験及び選考の結果による新規採用者数の状況は次のとおりです。

① 競争試験 (単位：人)

職 種	採用者数
事務職	15 (8)
技術職	2 (0)
学芸員	2 (1)
保育士	6 (6)
消防職	2 (0)
救急救命士	1 (0)
合 計	28(15)

② 選考 (単位：人)

職 種	採用者数
医師	7 (1)
臨床検査技師	1 (1)
診療放射線技師	1 (0)
看護師	18 (16)
作業療法士	1 (1)
介護福祉士	4 (3)
事務職(任期付)	1 (0)
合 計	33 (22)

※ () はうち女性

(2) 再任用の状況

定年退職した職員の豊かな知識と経験を活用するため、条例に基づき再任用制度を実施しています。

2023(令和5)年4月1日現在の職員の再任用状況は次のとおりです。

(単位：人)

区 分	フルタイム勤務	短時間勤務	合 計
市長部局等	19	22	41
消防部局	0	4	4
上下水道部局	0	1	1
教育委員会	17	4	21
合 計	36	31	67

※市長部局等・・・市長部局、議会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局のこと (以下同様)

(3) 退職者の状況

2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日までの退職者数は次のとおりです。

(単位：人)

区 分	定年退職	勸奨退職	普通退職ほか	合 計
市長部局等	18	3	34	55
消防部局	0	0	2	2
上下水道部局	0	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0
合 計	18	3	36	57

※消防吏員及び県教育委員会からの出向職員を除いては、2019(平成31)年3月31日より退職時に各部局への出向を解除し、市長部局で退職の発令をしている

※再任用職員は除く

(4) 障がい者の任用状況

「障害者の雇用の促進等に関する法律」の趣旨に則り、障がい者がその能力に適合した職業に就く機会を保障するとともに、市内企業等に対する指導的役割を果たす必要があることを考慮し、伊賀市では障がい者を別枠で採用するよう努めています。

パートタイム会計年度任用職員を含む、2023(令和5)年6月1日現在の障がい者の任用総数は次のとおりです。

市長部局等の不足数1人については、随時募集を行うなど、積極的に採用活動を実施し、法定雇用率を達成できるよう努めていきます。

区分	市長部局等	教育委員会	上下水道部局
障がい者雇用者数(人)	23	2	1
法定雇用障がい者数(人)	24	2	1
不足数(人)	1	0	0

※法定雇用率は2.6%

(5) 女性職員の登用状況

男女共同参画の観点から、女性職員の積極的登用を図っています。

2023(令和5)年4月1日現在の女性職員の登用状況については次のとおりです。

(単位：人)

区 分	管理職 総 数	女性管理職の内訳			
		うち女性	女性の割合 (%)	部長級(次長・ 監・参事を含む)	課長級(室長・副 参事を含む)
市長部局等	147	65	44.2	9	56
消防部局	34	0	0	—	—
上下水道部局	7	0	0	—	—
教育委員会	13	3	23.1	1	2
合 計	201	68	33.8	10	58

※医師を除く

(6) 昇任試験の状況

2022(令和4)年4月1日から2023(令和5)年3月31日までに実施した昇任試験の実施状況は次のとおりです。

①行政職

試験の種類	受験者数(人)	合格基準到達者数(人)	合格率(%)
係長級昇任試験	31	18	58.1
主幹級昇任試験	48	28	58.3

※実際の昇任は、合格基準を上回る者の上位から昇任者数の上限により決定

②消防士

試験の種類	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
消防士長昇任試験	12	5	41.7
消防司令補昇任試験	11	8	72.7
消防司令昇任試験	12	7	58.3
消防司令長試験	6	2	33.3

(7) フルタイム会計年度任用職員の任用状況

2023(令和5)年4月1日現在のフルタイム会計年度任用職員の任用状況は次のとおりです。

(単位:人)

区 分	フルタイム会計年度任用職員
市長部局等	0
消防部局	0
上下水道部局	0
教育委員会	0
合 計	0